

相模原市立北市民健康文化センターの概要及び利用状況等について

1 施設の設置目的

市民の健康の保持及び増進並びに文化及び福祉の向上に寄与するため
(相模原市立市民健康文化センター条例第2条)

2 施設の概要

本施設については、市民の健康と文化、福祉の向上を図ることを目的に、北清掃工場の余熱を有効利用して、通年利用が可能な温水プール等のスポーツ・レクリエーションを中心とした複合施設として建設されたもので、施設の概要については、次のとおりとなっている。

項 目	内 容
所在地	緑区下九沢 2,071 番地 1 (市街化調整区域)
面 積	【敷地面積】 9,072.88 m ² 【建築面積】 4,454.68 m ² 【延床面積】 9,069.68 m ²
構 造	鉄筋コンクリート造 一部鉄骨 地下1階・地上3階
開 所	平成11年5月3日 (20年以上が経過)
諸室等	<p>【スポーツ・レクリエーション施設】</p> <p>プール (一般用 (25m)、子供用、幼児用、流水)、ジャグジー、スライダー、採暖室</p> <p>【福祉的施設】</p> <p>障害者用プール、浴室、大広間、娛樂室 (洋)、談話室 (和)、リフレッシュルーム (浴室前ロビー)、健康相談室</p> <p>【文化的施設】</p> <p>多目的会議室、講習室、陶芸窯、展示コーナー</p> <p>※当初は、軽食・喫茶等のサービスあり</p> <p>⇒現在は、多目的ルーム (簡易トレーニング室) として利用</p>
駐車場	地下 (65 台分)、施設周辺 3 箇所 (106 台分)
駐輪場	100 台

3 施設の利用状況について

(1) 施設の利用者数 (平成29年度～令和元年度)

- ・ プールの1日当たり利用者数 (3か年平均) は約 580 人。

※内訳は、子ども 47%、大人 35%、高齢者 18% (3か年平均)

※利用者の最も多い8月のプールの1日当たり利用者数 (3か年平均) は約 1,270 人。

- ・ 浴室の1日当たり利用者数 (3か年平均) は約 190 人。

※内訳は、高齢者 87%、大人 12%、子ども 1%（3 か年平均）

- ・ 会議室及び講習室の利用率（利用数／総コマ数）は、2 割弱から 3 割弱と低い。

※会議室が 17～19%、講習室が 23～27%。

- ・ 陶芸窯の利用率（利用数／総コマ数）は、8 割強から 5 割強へと減少傾向。

- ・ 障害者プールの 1 日当たり利用者数（3 か年平均）は約 30 人（介助者数を含む）。

※利用者の最も多い 8 月の障害者プールの 1 日当たり利用者数（平成 29 年 8 月は休所中のため 2 か年平均）は約 50 人。

※1 階プールの障害者利用は 3 か年平均で 1 日当たり約 38 人、利用者の多い 8 月は 1 日当たり約 60 人。

※首都圏では、曜日・時間で障害者専用コースを設定する施設が多数。障害者の専用・優先時間帯を設定する施設もある。

《施設ごとの利用者数一覧》

施 設 名 称			平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
有 料 施 設	プール	年間	183,979	176,450	137,316
		一日当たり	582	562	597
	浴室	年間	45,510	59,363	48,572
		一日当たり	209	189	187
	会議室	年間	6,109	6,532	5,818
		一日当たり	19	21	22
		稼働率	19%	17%	19%
	講習室	年間	3,727	3,293	2,495
		一日当たり	12	10	10
		稼働率	27%	27%	23%
	陶芸窯	年間	334	270	223
		稼働率	84%	65%	55%
多目的ルーム (簡易トレーニング室)	年間	5,344	5,780	5,049	
	一日当たり	17	18	19	
無 料 施 設	障害者プール	年間	3,823	9,409	8,056
		一日当たり	23	30	35
	大広間 (休憩・カラオケ等)	年間	8,109	8,370	7,819
		一日当たり	25	27	30
	談話室 (和) (談話・休憩)	年間	4,354	3,940	2,962
		一日当たり	14	13	11
	娯楽室 (洋) (囲碁・将棋)	年間	9,669	10,904	8,597
		一日当たり	30	35	33
	ロビー (1階ホール)	年間	5,106	3,675	2,527
		一日当たり	16	12	10
	展示コーナー	年間	3,502	2,291	2,111
		一日当たり	11	7	8
リフレッシュルーム (浴室前ロビー)	年間	5,626	5,970	4,859	
	一日当たり	18	19	19	
合 計		年間	285,192	296,247	236,404
		一日当たり	975	943	981

※一日当たり利用者数は、年間利用者数を開所日数で除して算出

(2) 施設の利用者満足度

令和元年度利用者アンケートによると「満足」と「やや満足」と回答された人の割合は約 90%であり、利用者の満足度は高い結果となっている。

(3) 改修に係るアンケート調査結果について

別紙のアンケート結果のとおり（参考資料 1～3）

(4) 学校プールの受入について

北市民健康文化センターでは、現在、指定管理者の自主事業として、近隣の大沢小学校、大島小学校、二本松小学校の 5・6 年生のプール授業（令和元年度：3 校 1 7 回）を受け入れている。

《参考》小学校児童数

学 校 名	5 年 生	6 年 生	小 計	1～4 年 生	特別支援学級	合 計
大沢小学校	146 人	161 人	307 人	531 人	30 人	868 人
大島小学校	82 人	89 人	171 人	318 人	16 人	505 人
二本松小学校	97 人	88 人	185 人	297 人	15 人	497 人

(5) 施設の維持管理経費について

- ・指定管理料として、毎年、約 1 億 6 千万円～8 千万円を支出。
- ・施設の収入は、利用料収入が約 20～25%、指定管理者の自主事業収入が約 5～6%。
※利用料収入の約 88%がプール、約 11%が浴室で合わせると 99%を占める。
- ・施設の劣化が進行し、平成 29 年度以降、指定管理料とは別に市が支出する修繕料が、多額になっている。

《指定管理者の収支決算報告》

(円)

項 目		平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
収入	指定管理料	159,066,361	160,778,258	177,561,677
	利用料収入	60,124,304	58,290,926	46,895,672
	事業実施収入	14,187,370	16,331,406	12,463,093
	その他の事業収入	1,820,859	1,862,952	2,162,305
	合計	235,198,894	237,263,542	239,082,747
支出	人件費	120,904,834	121,708,556	91,352,209
	物件費	110,545,107	121,439,608	135,005,197
	(うち修繕料)	(9,817,744)	(9,843,039)	(9,921,665)
	事業運営費	9,370,060	8,716,759	8,212,742
	合計	240,820,001	251,864,923	234,570,148
収支差額		-5,621,107	-14,601,381	4,512,599

《指定管理料とは別に市が支出した修繕料》

(円)

項 目	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
修繕料	58,405,320	25,322,738	40,053,520

4 施設を取り巻く状況について

(1) 緑区の将来人口（2015 年国勢調査に基づく相模原市の将来人口推計）

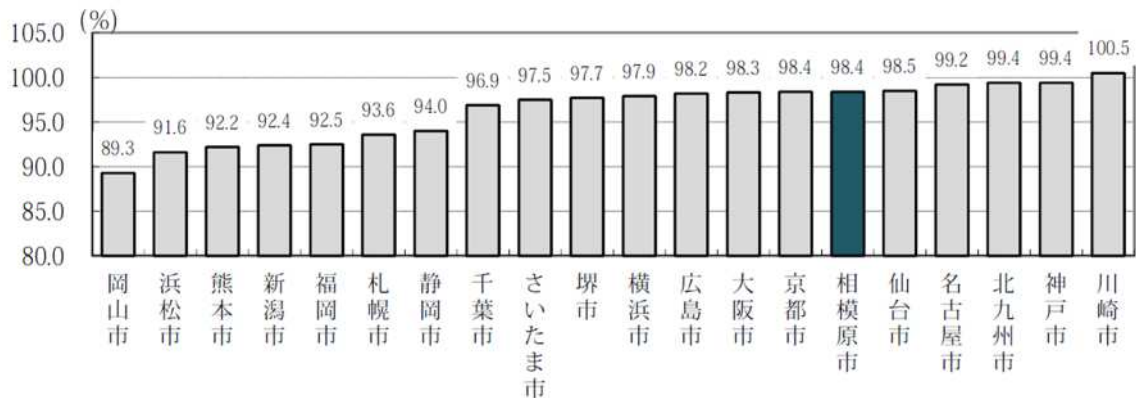
- ・緑区の人口は、今後一貫して減少すると推計。
- ・高齢者人口（65 歳以上）比率は、20 年後の 2040 年には 37.6% となり、40 年後の 2060 年には 41.9% まで増加すると推計。
- ・年少人口（0～14 歳）比率は、年々減少し、20 年後の 2040 年には 10.0% となり、40 年後の 2060 年には 8.7% まで減少すると推計。

緑区	実数（人）				比率（%）			増減率 2015年比 （%）	自然動態 （人）	社会動態 （人）
	総人口	年少 人口	生産年齢 人口	高齢者 人口	年少 人口	生産年齢 人口	高齢者 人口			
2015年	173,612	21,524	108,940	43,148	12.4	62.7	24.9	—	-166	-239
2020年	171,019	19,395	102,689	48,935	11.3	60.0	28.6	-1.5	-568	-121
2025年	167,041	17,494	98,573	50,974	10.5	59.0	30.5	-3.8	-872	-69
2030年	164,653	16,502	95,651	52,500	10.0	58.1	31.9	-5.2	-1,092	-68
2035年	158,403	15,800	88,433	54,170	10.0	55.8	34.2	-8.8	-1,335	-53
2040年	151,182	15,105	79,260	56,817	10.0	52.4	37.6	-12.9	-1,493	-32
2045年	143,411	13,999	72,841	56,571	9.8	50.8	39.4	-17.4	-1,552	-19
2050年	135,542	12,634	68,135	54,773	9.3	50.3	40.4	-21.9	-1,572	-4
2055年	127,743	11,377	64,214	52,152	8.9	50.3	40.8	-26.4	-1,539	4
2060年	120,023	10,437	59,275	50,311	8.7	49.4	41.9	-30.9	-1,567	4
2065年	112,219	9,796	54,140	48,283	8.7	48.2	43.0	-35.4	-1,579	7

(2) 市の財政状況（他都市比較で見る相模原市財政の状況（平成 29 年度普通会計決算））

平成 29 年度の経常収支比率（※）は 98.4% となり、指定都市 20 都市中 14 番目で、本市の財政が硬直化した状況を表している。

なお、平成 30 年度は 98.1%、令和元年度は 99.8% となっている。



（※）経常収支比率：

人件費、扶助費、公債費等の経常的経費に地方税、普通交付税等を中心とした毎年度経常的に収入される一般財源がどの程度充当されているかを表し、財政構造の弾力性を示す指標

(3) 周辺の公共施設（スポーツ等）の配置状況等

「公共施設の保全・利活用基本指針」

今後 30 年間で 20%の延床面積を削減

